

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 経腸栄養注入セット 70400000

ニプロ経腸栄養ボトル

再使用禁止

【禁忌・禁止】

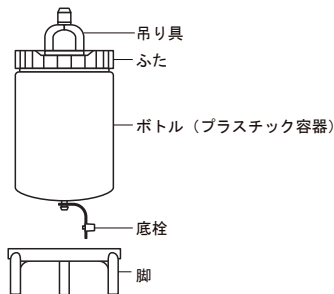
1. 使用方法
- 1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

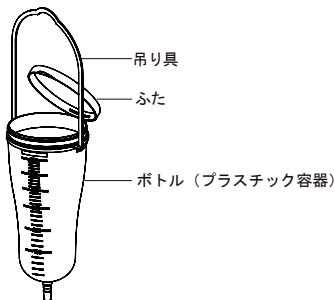
1. 形状・構造

本品は、経腸栄養ボトル（プラスチック容器）とその付属品からなる。

1) ふた分離タイプ



2) ふた一体タイプ



2. 材質

ボトル、ふた	ポリプロピレン
底栓	ポリ塩化ビニル（可塑剤：トリメリット酸 トリ-2-エチルヘキシル）

【使用目的又は効果】

胃又は腸に挿入したカテーテルと連結して経腸栄養剤を投与する器具である。

【使用方法等】

1. 切口より開封し、本品を取り出します。
2. 本品に経腸用輸液セットをしっかりと接続します。
3. 脚が付属されているふた分離タイプの場合、ボトル（プラスチック容器）に脚を取付けて清潔な台の上に立てます。
4. 経腸用輸液セットの流量調節器（ローラーランプ）を調整します。
5. 調製された栄養剤等を汚染させないようにボトルに入れ、ふたをします。
6. 経腸用輸液セットの使用法に従って投与を開始します。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 接続部への栄養剤等の付着に注意してください。〔接続部の緩み等が発生するおそれがあります。〕
2. プライミング時に接続部からの液漏れ等の異常が認められた場合は使用しないでください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) ふたを閉めるときは、ボトルを支えて閉めること。〔吊り具に引っ張る等過度な荷重をかけると、破損又はボトル（プラスチック容器）から外れるおそれがある。〕
- 2) 充填前の栄養剤等の汚染防止に努めること。
- 3) 充填・保管中の内容物腐敗に注意すること。
- 4) 使用中は本品の破損、接続部の緩み、栄養剤等の漏れ及び詰まり等について、定期的に確認すること。
- 5) 栄養剤等は調製してからボトルに入れること。〔ボトルを振盪させて栄養剤等を溶解すると漏れるおそれがある。〕
- 6) 本品に栄養剤等を入れた状態では、ふたが上にくるようにつり下げて維持すること。〔大きく傾けると栄養剤等が漏れるおそれがある。〕
- 7) プライミング後は直ちに栄養剤等を投与すること。〔栄養剤等が汚染されるおそれがある。〕

**8) ボトルの目盛りは目安として使用すること。〔栄養剤等の充填後、プライミングやカテーテルとの接続により液面が変化するおそれがある。〕

- 9) 製品の接続部にひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後3年〔自己認証（自社データ）による〕

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

製造

ニプロ株式会社



ニプロ株式会社